【所属名：総務課　行政係】

第２回　糸魚川市人権教育･啓発推進委員会会議録

（令和８年度）

日	令和８年 10 月 23 日	時間	10：00～12：10	場所	市民会館 会議室兼練習室１
件名	第２回　糸魚川市人権教育・啓発推進委員会				
出席者	【出席者】　９人（以下敬称略） 井澤和秀、冨永範子、松本香織、伊藤先子、金子裕美子、山田芳子、 嶋田守雄、田中昌美、塚田真琳 【欠席者】　渡邉卓司、小林健 【事務局】　総務課　磯貝課長、細井係長、佐藤主事				
	傍聴者定員	―		傍聴者数	０人

会議要旨

１　開会（10：00）

２　総務課長あいさつ

３　議事

⑴　素案審議

ア　第２章　あらゆる場における人権教育・啓発の推進

≪上記、事務局一括説明≫

１　家庭における人権啓発の推進

【質疑・意見等】

なし

２　幼稚園・保育園における人権啓発の推進

【質疑・意見等】

（委員）

報道等で教職員や保育士の生徒への虐待や暴力があったということをよく見かける。教職員や保育士の生徒や子どもに対する人権意識についてもう少し強く書いてもらいたい。

（事務局）

参考にさせていただく。

３　学校教育における人権教育、同和教育の推進

【質疑・意見等】

（委員）
⑵のイの上から２行目の「学級経営」とあるが、「学校活動」ではないか。
（事務局）
そのように修正する。
（委員）
⑵のア「現地研修等を通して理解を深めます。」とあるが、糸魚川市内 17 校が毎年現地研修を行っていただきたい。
（委員）
現在、発達障がいの子どもを指導する教職員、本人、本人の両親はそれぞれが困っていることや大変なことがあると思う。それぞれの立場の人権について記載してほしい。

４　社会教育における人権教育、同和教育の推進
【質疑・意見等】
なし

５　市民に対する人権啓発の推進
【質疑・意見等】
（委員）
先日の人権啓発講演会をおしらせばんで周知していたが、二次元コードを読み取らないと詳細がわからず、高齢者にはあまり親切じゃない周知だった。今回の講演会は幼稚園児、小学生やご両親に聞いていただきたい内容だった。もう少し、市民全員の目につくような周知をしてほしい。
（事務局）
広報誌では、限られたスペースで周知をする必要があるため、詳細は二次元コードを読み取らないとわからなかった。市の公式 LINE ではチラシを添付して詳細を周知させていただいた。また、幼稚園・保育園、小・中学校にチラシを配布させていただいた。今回あまり参加者が来られなかった課題を踏まえ、今後どういった周知の方法が良いか考えたい。

６　企業・団体等に対する人権啓発の推進
【質疑・意見等】
（委員）
様々な人権侵害の項目があるが、カスタマーハラスメントについても追加していただきたい。
また、ハラスメントはストレスの多い職場だと発生しやすいと思うので、ストレスケアについても今後の研修等で扱っていただきたい。
（委員）
人権擁護委員でも年間 10 回ほど企業訪問を行っている。
企業によっては訪問する際に、ポスターが貼ってあったり、説明会を実施している熱心な企業もあり、企業によって人権活動に対する意識に差が見られる。

７　市職員の人権教育・研修の推進

【質疑・意見等】

（委員）

糸魚川市では職員研修を年間に何回ほど行っているか。

（事務局）

全体としては、コンプライアンス、情報セキュリティ、安全教育、人権、障がいのある人、認知症サポーターなど、職員として必要な研修は広く行っている。

（委員）

ぜひ、続けていただきたい。

８　インターネット上での人権侵害を防ぐための人権教育・啓発の推進

【質疑・意見等】

（委員）

糸魚川市ではどの頻度でモニタリングを行っているか。

（事務局）

週に１回、金曜日に１時間程度行っている。

（委員）

そのモニタリングでは、糸魚川市の問題だけを調べるのではなく、新潟県内の問題についても調べていただきたい。

イ　第３章　分野別人権施策の推進

１　女性

≪事務局説明≫

【質疑・意見等】

なし

２　子ども・若者

≪事務局説明≫

【質疑・意見等】

（委員）

「親や教職員等の大人が子どもを未熟な存在として支配的意識を持ったり、保護や教育の対象としてのみ見たりすることによって、子どもの主体性や社会性の欠如を招いていることが考えられます。」と書いてあるが、教職員はこのように思ってはいない。少し決めつけていると思う。

どうしても残したいのであれば、親や教職員等という言葉を削除していただけるとありがたい。

（事務局）

削除する方向で検討する。

（事務局）

委員が言われたように文章中の根拠について、庁内委員会の方でも確認したい。

（委員）

後段の（施策の方向）表について、「１　教育環境及び内容の充実」の表中「子どもの人権尊重」の欄で「学級経営」を「学級活動」に修正をお願いしたい。

（委員）

（施策の方向）表の「３　児童虐待の防止対策の推進」のところで「早期発見・早期対応」と記載があるが、虐待の発見については学校が多く、学校職員に対して毎年、早期発見・早期対応について市の方で研修会を行っていただいているため、その内容についても盛り込んでもよいと思った。

（委員）

この研修は、学校や保育園、教育関係の子どもに関わる方たちが集まり、年２回ほど行っているので、追記してほしい。

（委員）

グラフが分かりづらいため、数字等で分かりやすく記載してほしい。

（事務局）

修正する。

３　高齢者

≪事務局説明≫

【質疑・意見等】

（委員）

一般的には高齢者はいくつからか。

（事務局）

一般的には 65 歳以上になる。

（委員）

高齢者の施策指標で生きがいのある人とあるが、なにを参考にしているのか。

（事務局）

これは介護保険の計画を作成する際、市民の意識調査を行っており、その意識調査の指標を参考にしている。

（委員）

見守り体制の確立の表中で、月に２回程度老人クラブ等による安否確認を行うと記載があるが、民生委員の活動は記載しないのか。

（事務局）

この表中には老人クラブに委託している事業しか記載をしていない。民生委員については計画に記載するかは庁内委員でも協議したい。

４　障がいのある人

≪事務局説明≫

【質疑・意見等】

（委員）

昔に比べると障がい者に対して良い社会になってきていると思う。ただし、皆それぞれ抱えている問題はまだ大きい。また、障がい者を支えている施設はいろいろあるが、職員のなり手がおらず、サポートを必要としている人、サポートする人どちらも困難な状況である。

5　同和問題

≪事務局説明≫

【質疑・意見等】

（委員）

前回の委員会で教育委員会の方も参加してほしいと要望はだしたが、今回参加されなかった。意識調査でも、教育の話が出たので是非、教育委員事務局の方もオブザーバーで参加していただきたい。

また、今回の意識調査で、教育現場に問題があるというのがわかった。私は糸魚川市に加配教員を配置したらどうかと思う。そのためにも、糸魚川市の行政・教育委員会から声をあげていただきたい。

6　外国にルーツがある人

≪事務局説明≫

【質疑・意見等】

（委員）

目標指標でヘイトスピーチ解消法について知っている人の割合とあるが、法律を知っている人を増やすことが目標なのか。目標としては外国の方をもっと受け入れるような多文化共生をもっと重視していただきたい。

（委員）

数字に見えるようにするということで入れています。あくまでも、この指標が本当の目標ではない。目標指数についても整理したい。

7　感染症患者等

≪事務局説明≫

【質疑・意見等】

なし

8　性的指向・性自認

≪事務局説明≫

【質疑・意見等】

（委員）

糸魚川市の公共施設は男女で分けているが、そのような指向を持っている方たちは、コンビニのトイレが一番使用しやすいらしいと聞く。そういうことも今後の公共施設でも考えていかなければならないと思う。また、学校現場で子どもたちが気楽に先生に相談できる体制づくりを行っていただきたい。

9　様々な人権問題

≪事務局説明≫

【質疑・意見等】

なし

4　その他

≪事務局説明≫

本日いただいたご意見を踏まえ、庁内委員会で協議した後に、委員の皆様に再度素案を送付したいと思う。その後、パブリックコメントで市民からいただいた意見を踏まえ、素案を整理し、委員の皆様にもう一度、審議いただきたい。次回の委員会は２月を予定している。

5　閉会(12：10)